

持続的成長に向けた 企業と投資家の対話促進について

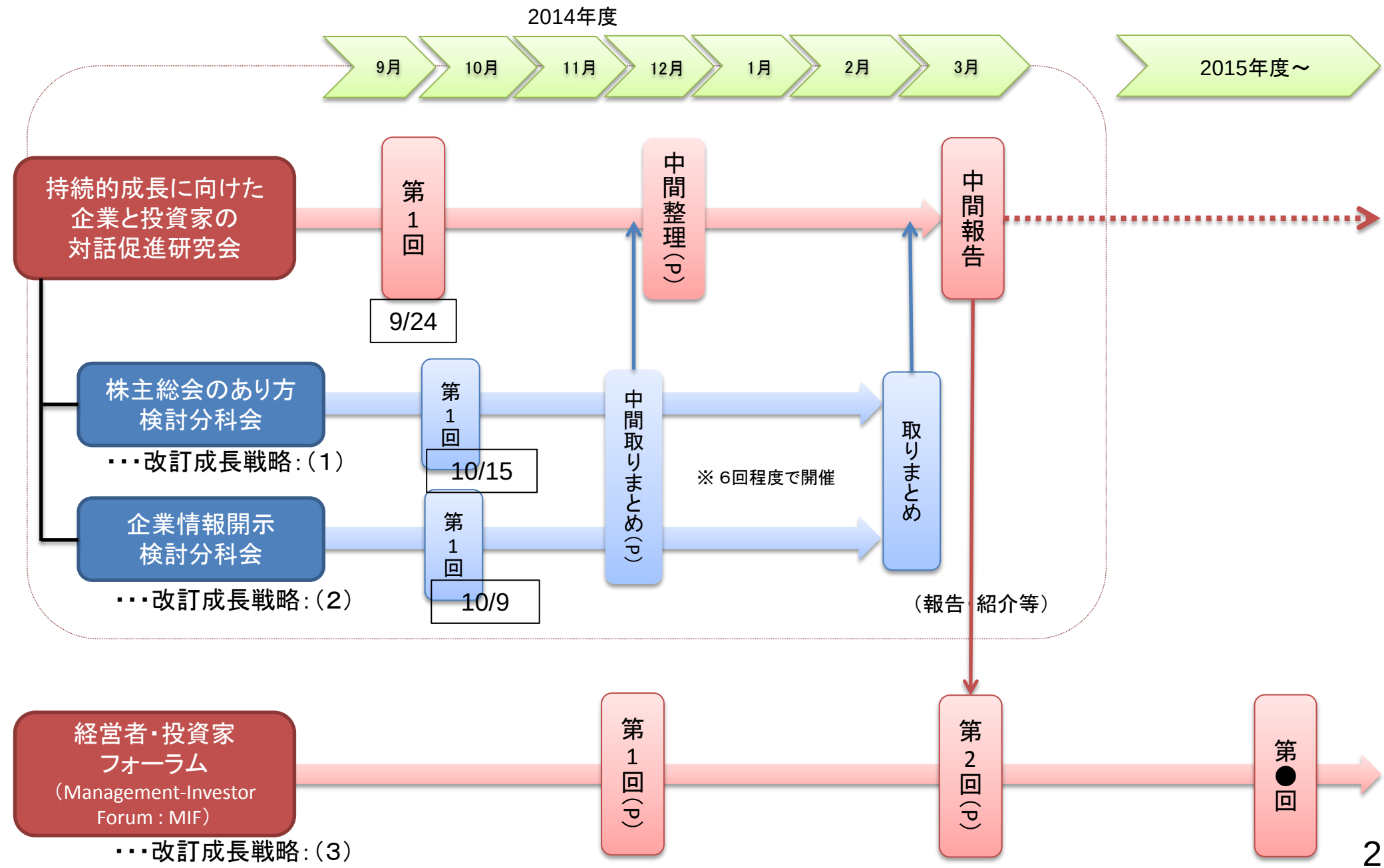
経済産業省
平成26年10月24日

改訂成長戦略における記述 (持続的な企業価値の創造に向けた企業と投資家との対話の促進)

- 企業と投資家との対話の促進の観点から、株主総会の開催日や基準日の設定等について国際的な状況を踏まえてその運用の在り方についての検討を行うとともに、産業関係団体等におけるガイドラインの検討を行う。・・・(1)
- 企業の投資家に対する情報開示等について、企業が一体的な開示をする上での実務上の対応等を検討するため、関係省庁や関係機関等をメンバーとする研究会を早急に立ち上げる。・・・(2)
- 持続的な企業価値創造の観点から、企業と投資家の望ましい関係構築を促すための、中長期的情報の開示や統合的な報告の在り方、企業と投資家の対話・エンゲージメント促進の方策等を検討するための産業界・投資家コミュニティ、関係機関から成るプラットフォーム作りを推進する。・・・(3)

	2013年度		2014年度				2015年度	2016年度	2017年度～	KPI
	通常国会		概算要求 税制改正要望等		秋	年末	通常国会			
事業再編・事業組換の促進	＜持続的な企業価値の創造に向けた企業と投資家との対話の促進＞									
			株主総会の開催日等についての運用の在り方の検討や、産業関係団体等におけるガイドラインの検討				・・・(1)			
			関係省庁や関係機関等から成る研究会を立ち上げ、企業が一体的な開示をする上での実務上の対応等を検討				・・・(2)			
			中長期的情報の開示や統合的な報告の在り方、企業と投資家の対話・エンゲージメント促進の方策等を検討するための産業界・投資家コミュニティ、関係機関から成るプラットフォーム作りを推進				・・・(3)			

研究会および各分科会の検討スケジュール(イメージ)



基本的な問い

【問い】

- ・ 持続的な企業価値の創造に向けた企業と投資家との対話を促進する観点から、国際的な状況も踏まえた上で、望ましい株主総会及び企業情報開示のあり方はどのようなものか。それを実現する上での課題や方策は何か。

(1) 株主総会のあり方

- ① 企業と投資家の対話を促進する観点から、株主総会にどのような役割を期待するか。
- ② 国際的な状況も踏まえ、望ましい株主総会のあり方はどのようなものか。その実現に向けて検討すべき課題・論点は何か。
- ③ 上記に照らし、現行の株主総会のあり方をどのように評価するか。課題は何か。
- ④ 企業と投資家の対話を促進する上で望ましい株主総会のあり方を実現するための方策や時間軸等をどのように考えるか。

(2) 企業情報開示のあり方

- ① 企業と投資家の対話を促進する観点から、各々の企業情報開示にどのような役割を期待するか。
- ② 国際的な状況も踏まえ、望ましい企業情報開示のあり方はどのようなものか。その実現に向けて検討すべき課題・論点は何か。
- ③ 上記に照らし、現行の企業情報開示のあり方をどのように評価するか。課題は何か。
- ④ 企業と投資家の対話を促進する上で望ましい企業情報開示のあり方を実現するための方策や時間軸等をどのように考えるか。

(参考) 上場企業における開示頻度・タイミング (国際比較)

